

税務職員を目指しませんか！

～ 国家公務員として一緒に働きましょう ～

税務職員は、国税（所得税・法人税・消費税など）について正しく申告・納付してもらうために、納税者に対して相談・税務調査・滞納処分などを行っています。

以下は、令和3年4月に税務署に配属されたばかりの新人職員（男性）からのメッセージを掲載していますので、是非ご覧ください。

税務の職場を選んだ理由は？

税務職員を選択した理由は、正義感が強い職種であることが1番の理由です。世の中には、税金を正しく申告して納める人が大半ですが、中には虚偽の申告をして得をしようとする人もいます。その人たちを正しく申告するよう指導することが税務職員の使命です。

私は、誠実な人として生きたいと考えていたので、私の生き方に合っている職であると感じ、第一希望としました。

採用後の研修について教えて！

税務職員として採用されると、税務大学校で一年間研修を受講します（給料も支給されます）。採用者の多くは税法や簿記会計に触れたことがないため、税務大学校において様々な基礎知識を習得し、公務員・社会人としてのマナーを身に付けて税務署に配属されます。

税務職員採用

普通科研修（1年）

実務経験（税務署勤務／3年）

調査・徴収事務など

中等科研修（3か月）

税務のスペシャリスト

苦労した科目はどのように乗り越えたの？

私が特に苦労した科目は、国税通則法です。

税法ならではの独特な言い回しや言葉などに、慣れるまで非常に時間がかかりました。税法六法やテキストを読み込み、練習問題を繰り返し解くことが理解への近道です。

研修生活はどんな感じなの？

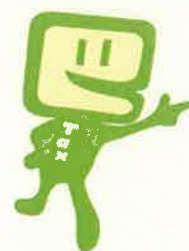
普通科研修では、基本的な税法科目や法律科目を学びます。教育官や教育官補佐などからの丁寧な指導がある上、勉強だけでなく社会人としての教養も身に付けることができます。

研修所には他の国税局などからも人が集まるため、全国の仲間とコミュニケーションを取れるのも魅力です。

みなさんへメッセージ

高卒で公務員になるとしたら、税務職員がお勧めです。普通科研修では様々な専門的な知識を学習するため、大変なことも多いと思いますが、同期と共に努力することにより絆が深まり、楽しい研修生活を送れると思います。

公務員試験は勉強の範囲が広く、大学受験をする人たちと受験時期が違って大変ですが、自分なりの勉強法を見つけて頑張ってください。



人事担当者からのメッセージ

国民生活のあらゆるところに国民の税金が使われています。現在の安全で豊かな生活は、正しい申告と納税が行われてこそ初めて実現するものです。

私たち税務職員は、国民一人ひとりがこの先もずっと安心して暮らしていけるように、職員一人ひとりが重要な仕事に携わっているという強い使命感と高い誇りを胸に、日々職務に励んでいます。国の財政を支える税のスペシャリストとして、一緒に歩みましょう。

【問合せ先：仙台国税局 人事第二課 試験研修係 Tel.022-263-1111（内線 3236）】